

平成 27 年度事業報告書

第 26 期（平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで）

1 事業の概要

（1）総括事項

長崎県長崎市とアメリカ合衆国ミネソタ州セントポール市との間で、日本で初めて姉妹都市提携が結ばれてから今年で 61 周年を迎える。

三次市では、1992 年に中華人民共和国四川省雅安市雨城区と友好都市提携を締結して以来、人口約 5 万 5 千人の自治体としては異例とも言える、4 つの都市と姉妹・友好提携をし、国際交流事業を推進している。

海外の都市との交流は、言語・文化・風習などの違いにより、一筋縄ではいかない事も多く、取り組みに対する成果も見えにくい。しかし、当協会は、草の根の地道な国際友好親善が世界平和に寄与すること、また海外への短期留学や外国人の三次市への受入れが、将来的には三次の子どもたちの「グローバル人材」(注) 育成のために効果があることを確信しており、平成 27 年度も、在住外国人の支援も含めた様々な事業を展開した。

(注) グローバル人材：日本人としてのアイデンティティを持ちながら、広い視野に立って培われる教養と専門性、異なる言語、文化、価値を乗り越えてのコミュニケーション能力と協調性、創造性や社会貢献意識を備えた人材。

グローバル人材育成の最終目標は、海外で活躍する人を増やすことではなく、グローバル対応能力の高い人を育成することにある。語学の勉強、海外経験、国際交流活動を通じて、広い世界を知ると同時にふるさとの良さを再認識することで郷土への誇りと愛着を深め、高い意欲と志を持ちながら自分ならではの専門性・強みを伸ばして、郷土の発展にも貢献する人材を育成することにある。

※平成 27 年度事業報告においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。

(2) 会議に関する事項

報告・協議・議決事項

会議名	開催年月日	件 名
理 事 会	第 1 回 平成 27 年 5 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> ① 事務局長の選任（案）について ② 定時評議員会に推薦する理事及び監事候補者（案）について ③ 平成 26 年度事業報告について ④ 平成 26 年度収支決算報告について ⑤ 平成 26 年度公益目的支出計画実施報告書について ⑥ 定款変更（案）について ⑦ 国際交流事業助成金交付要綱第 2 条第 2 項の適用について ⑧ 定時評議員会の日時及び場所並びに議案の決定について
	第 2 回 理事会決議の省略	<ul style="list-style-type: none"> ① 専務理事の選定について
	第 3 回 平成 28 年 3 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> ① 平成 28 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ② 平成 28 年度資産の管理方法(案)について ③ 臨時評議員会の日時及び場所並びに議案の決定について
評 議 員 会	定時評議員会 平成 27 年 6 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> ① 理事の選任について ② 平成 26 年度事業報告について ③ 平成 26 年度収支決算報告について ④ 平成 26 年度公益目的支出計画実施報告書について ⑤ 定款変更（案）について ⑥ 国際交流事業助成金交付要綱第 2 条第 2 項の適用について
	臨時評議員会 平成 28 年 3 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ① 平成 28 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ② 平成 28 年度資産の管理方法(案)について

(3) 事業に関する事項

ア 国際交流に関する事業

(円)

事業名	事業結果	平成 27 年度 決算額	実施事業 (継続事業)
国際交流事業助成金	市内の国際交流推進団体が主催する、「訪問団派遣・受入交流事業」「国際交流イベント事業」に対し、助成金を交付してその活動を支援した。	5,149,082	○
スピーチ交流会 -Speech Exchange Meeting-	世界共通語である英語への興味・関心の喚起と英語力の向上を目指すため、三次市内に在住または通学する中学生 14 人、高校生 4 人の参加による英語スピーチ交流会を 12 月 12 日に開催した。	145,183	○
姉妹・友好都市等公式訪問団受入	平成 27 年度は、三次市を公式又は公式に準じた形式で訪れる姉妹・友好都市等訪問団は無かった。	0	○
国際交流・協力ボランティア募集	通訳・翻訳ボランティア、ホームステイ・ホームビジット等のボランティアの募集をホームページ上で行った。	0	

イ 在住外国人の支援に関する事業

(円)

事業名	事業内容	平成 27 年度 決算額	実施事業 (継続事業)
在住外国人のための生活相談	在住外国人が三次市での生活に溶け込めるように、三次市と連携して、生活相談等の相談業務及び情報提供を行った。	121,512	○
在住外国人のための日本語教室	在住外国人が三次市での生活に溶け込めるように、三次市と連携して、日本語教室を開催した。	0	○

平成 27 年度各団体実績報告

国際交流団体等名	事業内容	補助決算額
特定非営利活動法人 こうぬぎみーかー シビックセンター国際交流協会	<p><u>第 24 次アメリカス市訪問団派遣事業</u> 実施時期: 8 月 18 日～24 日 訪 問 団: 市内中学 3 年生 26 名と団長・引率者等 9 名 内 容: 表敬訪問, ホームステイ, 学校間交流等</p> <p><u>アメリカス市訪問団受入事業</u> 実施時期: 4 月 1 日～4 日 訪問団: 子ども 8 名・大人 8 名 内 容: 表敬訪問, ホームステイ, 学校間交流等</p>	(派遣) 3,692,000 円 (受入) 350,000 円
日加教育国際交流協会	<p><u>日本・カナダ教育国際交流派遣事業</u> 実施時期: 10 月 28 日～11 月 3 日 訪 問 団: 市内中学 2.3 年生 7 名と団長・引率者 2 名 内 容: 表敬訪問, ホームステイ, ハロウィン体験,等</p> <p><u>日本・カナダ教育国際交流受入事業</u> 実施時期: 3 月 13 日～20 日 訪問団: 子ども 4 名・大人 3 名 内 容: 表敬訪問, ホームステイ, 中学校間交流等</p>	(派遣) 341,950 円 (受入) 275,000 円
三次市日中友好協会	<p><u>雅安市雨城区との子ども友好交流再開に向けた訪中団派遣事業</u> 実施時期: 11 月 1 日～4 日 訪 問 団: 3 名 (大人) 内 容: 表敬訪問, 災害復旧状況視察, 小学校視察</p>	100,000 円
三次インド交流協会	<p><u>インドハイデラバード市訪問団受入事業</u> 実施時期: 7 月 23 日～26 日 訪問団: 子ども 8 名・大人 8 名 内 容: 表敬訪問, ホームステイ, 学校間交流等 (みよしきんさい祭り参加)</p>	250,000 円
広島県三次日韓親善協会	実績報告なし	0 円
第 40 回三次きんさい祭実行委員会	<p><u>第 40 回三次きんさい祭国際村運営事業</u> 実施時期: 7 月 25 日 市内及び近隣市町の在住外国人と国際交流団体の参加により, 自国の PR や物販など各種イベントを開催した。</p>	100,000 円
EGG (草の根国際交流会)	<p><u>第 23 回年末特別国際交流会 (YEAR-END-PARTY)</u> 実施日: 12 月 13 日 内 容: 県北在住の外国人を対象として毎月実施する学習及び交流の会を拡大したイベントを開催。(約 150 人参加)</p>	37,000 円

(様式1-1)

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,448,795	3,616,734	△ 167,939
未収金	516,950	0	516,950
流動資産合計	3,965,745	3,616,734	349,011
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	33,000,000	33,000,000	0
定期預金	50,024,800	50,024,800	0
現金預金	0	0	0
基本財産合計	83,024,800	83,024,800	0
(2) 特定資産			
.	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	108,029	145,067	△ 37,038
その他固定資産合計	108,029	145,067	△ 37,038
固定資産合計	83,132,829	83,169,867	△ 37,038
資産合計	87,098,574	86,786,601	311,973
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	676,950	0	676,950
短期借入金	0	0	0
流動負債合計	676,950	0	676,950
2. 固定負債			
長期借入金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	676,950	0	676,950
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄附金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	86,421,624	86,786,601	△ 364,977
(うち基本財産への充当額)	83,024,800	83,024,800	0
(うち特定財産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	86,421,624	86,786,601	△ 364,977
負債及び正味財産合計	87,098,574	86,786,601	311,973

(貸借対照表に関する注記)

実施事業資産は、次のとおりである。

基本財産 投資有価証券 33,000,000円
合計 33,000,000円

(様式2-1)

正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取配当金	325,456	1,056,000	△ 730,544
基本財産受取利息	105,347	7,377	97,970
② 受取会費			
賛助会員受取会費	136,000	172,000	△ 36,000
③ 受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	4,608,950	4,784,000	△ 175,050
受取民間補助金	20,000	20,000	0
④ 受取負担金			
受取負担金	0	0	0
⑤ 受取寄付金			
受取寄付金	70,000	30,000	40,000
⑥ 雑収益			
受取利息	684	973	△ 289
雑収益		0	0
経常収益計	5,266,437	6,070,350	△ 803,913
(2) 経常費用			
① 事業費			
旅費交通費		0	0
通信運搬費	9,700	9,700	0
消耗品費	11,726	20,843	△ 9,117
印刷製本費		0	0
賃借料		0	0
諸謝金	120,000	120,000	0
支払負担金		0	0
支払助成金	5,145,950	4,813,000	332,950
委託費	0	21,600	△ 21,600
雑費		0	0
交際費	122,245	179,043	△ 56,798
支払手数料	6,156	6,588	△ 432
② 管理費			
研修費	12,000	0	12,000
会議費	1,680	3,120	△ 1,440
旅費交通費	9,030	2,980	6,050
通信運搬費	50,182	65,718	△ 15,536
減価償却費	37,038	3,087	33,951
消耗品費	4,167	18,090	△ 13,923

印刷製本費		0	0
租税公課	71,000	21,000	50,000
支払負担金	20,000	20,000	0
委託費		0	0
雑費		0	0
支払手数料	10,540	14,050	△ 3,510
経常費用計	5,631,414	5,318,819	312,595
当期経常増減額	△ 364,977	751,531	△ 1,116,508
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
・・・・・・・・・・	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 364,977	751,531	△ 1,116,508
一般正味財産期首残高	86,786,601	86,035,070	751,531
一般正味財産期末残高	86,421,624	86,786,601	△ 364,977
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	86,421,624	86,786,601	△ 364,977